

(記入例)

第1号様式 防災街区整備地区計画の区域内における行為の届出書 (正本)

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

尼崎市長殿

届出者 住所 〇〇市〇〇町〇〇丁目 〇〇番〇〇号

氏名 〇〇〇〇 〇〇〇
(電話 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇)

密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第33条第1項の規定に基づき、

- ① 土地の区画形質の変更
- ② 建築物等の新築、改築、増築又は移転
- ③ 建築物等の用途の変更
- ④ 建築物等の形態又は意匠の変更
- ⑤ 木竹の伐採

該当する行為を選択し、「4 設計又は施行方法」の対応する欄に必要事項を記入

記

- 1 行為の場所 尼崎市 〇〇〇〇〇〇 〇〇番地〇〇
- 2 行為の着手予定日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
- 3 行為の完了予定日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
- 4 設計又は施行方法 [木造 3階建]

①	土地の区画形質の変更	区域の面積	届出事項のうち、該当がないものには“—”を明記
	行為の種別	(建築物)・(工作物) (新築)・改築・増築・移転	
②	建築物等の新築、改築、増築又は移転 設計の概要	敷地面積	届出部分 届出以外の部分 計
		敷地面積	80.00 m ²
		建築面積	45.00 m ² — m ² 45.00 m ²
		延べ面積 (住宅部分の面積)	120.00 m ² (120.00 m ²) — m ² (120.00 m ²) 120.00 m ²
		建築物の特定地区防災施設に面する部分の長さ	— m
		敷地の特定地区防災施設に接する部分の長さ	— m
		高さ	緑化施設の面積
	地盤面から 9.750 m	構造 (耐火建築物・準耐火建築物・その他)	
	特定地区防災施設から — m	用途 一戸建住宅	
		垣又はさくの構造 生垣 H-1, 200	
③	建築物等の用途の変更	変更部分の延べ面積	変更前の用途 変更後の用途
		m ²	
④	建築物等の形態又は意匠の変更	変更の内容	
⑤	木竹の伐採	伐採面積	代理人の場合は会社名を含め記入 m ²

(担当者氏名) 〇〇〇〇 〇〇〇 (連絡先) 電話 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

対象地区	地区	年	月	日	別紙のとおり処理します
受付欄	第	号	課長	係長	係
	年	月	日		

備考

- 1 届出者が法人である場合においては、住所は所在地を、氏名はその法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 3 防災街区整備地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
- 4 密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第 32 条の 4 に規定する内容を定めた防災街区整備地区整備計画の区域内における建築物の建築又は用途の変更については、次によること。
 - (1) 当該建築物の建築については、「延べ面積」の欄の()の中に当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。用途の変更があわせて行われるときは、用途変更後の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。
 - (2) 当該建築物の用途の変更については、「敷地面積の合計」の欄及び「延べ面積の合計」の欄(同欄中の()は用途変更後の当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積の合計)についても記載すること。
- 5 同一の土地の区域について二以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。
- 6 緑化施設の面積は、都市緑地法施行規則第 9 条に定める方法により算定すること。
- 7 太枠内のみ記載すること。